



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社 ココスジャパン 上場取引所 東

コード番号 9943 URL http://www.cocos-jpn.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)住田 正則

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室ゼネラルマネジャー (氏名) 額川 幸夫 TEL 03 (6833) 8000

四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13, 942	1.1	592	15. 9	609	17. 2	298	14. 3
25年3月期第1四半期	13, 792	4. 1	510	△5.8	519	△3.7	261	3. 6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
26年3月期第1四半期	17. 61	_
25年3月期第1四半期	15. 40	_

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	27, 414	20, 147	73. 5	1, 187. 08
25年3月期	27, 676	20, 042	72. 4	1, 180. 88

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 20,147百万円 25年3月期 20,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
25年3月期	_	12. 00	_	12. 00	24. 00		
26年3月期	_						
26年3月期(予想)		12. 00	ı	12. 00	24. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	29, 619	1.0	1, 884	2. 1	1, 899	1.8	1, 008	△0.3	59. 44
通期	58, 055	1. 5	3, 261	1.1	3, 300	0.6	1, 776	0. 2	104. 64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	17, 268, 273株	25年3月期	17, 268, 273株
26年3月期1Q	295, 924株	25年3月期	295, 924株
26年3月期1Q	16, 972, 349株	25年3月期1Q	16, 972, 421株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	. その他の情報	2
3.	. 四半期財務諸表	3
	(1)四半期貸借対照表	3
	(2) 四半期損益計算書	
	第1四半期累計期間	5
	(3) 四半期財務諸表に関する注記	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2013年4月1日から2013年6月30日まで)におけるわが国経済は、新政権による経済政策・金融政策への期待感から景気回復の動きが見られたものの、急激な円安や新興国の経済成長の鈍化等により、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、消費マインドに回復の兆しが見られますが、食材価格の高値圏での推移や電気料金の 上昇などにより、引き続き厳しい経営環境が続いております。

当社はこのような状況のもと、ゼンショーグループのMMD(マス・マーチャンダイジング・システム)により安全な食材の確保に努め、質の高いサービスと安全でおいしい「食」を通じてお客様に豊かさと幸せを提供することに取り組むとともに、既存店の収益回復に全力で取り組んでまいりました。

当第1四半期会計期間末の店舗数につきましては、出退店がなかったため、558店舗(直営476店舗、ライセンシー82店舗)と、前期末と比較し増減はございません。

売上高につきましては、店舗のQQSC (クオリティ・クイックサービス・クリンリネス) を磨き上げるとともに、お客様のニーズに合わせた商品の導入、地域特性に合った効果的な販売促進、個店対策などを行った結果、当第1四半期累計期間の既存店売上高前年比は100.8%と、3期連続(2012年3月期第1四半期累計期間105.2%、2013年3月期第1四半期累計期間101.8%)で100%以上を確保いたしました。

利益面におきましては、増収に伴う増益に加え、労働生産性の改善や固定費の更なる削減などにより、コスト上昇(原材料価格や電気代の上昇など)を吸収し、最大限の利益確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高139億42百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益5億92百万円(同15.9%増)、経常利益6億9百万円(同17.2%増)、四半期純利益2億98百万円(同14.3%増)と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は前事業年度末と比較して2億61百万円減少し、274億14百万円となりました。 これは主に、未払法人税等の支払により現金及び預金等が減少したことによるものです。

負債は前事業年度末と比較して3億67百万円減少し、72億67百万円となりました。これは主に、未払法人税等の 決済による減少及び長期借入金の返済による減少等によるものです。

純資産は前事業年度末と比較して1億5百万円増加し、201億47百万円となりました。これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2014年3月期の業績予想につきましては、2013年5月13日発表の業績予想から変更はございません。

2. その他の情報

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度	当第1四半期会計期間
	(2013年3月31日)	(2013年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 137, 005	951, 157
売掛金	509, 626	465, 602
商品	51, 368	49, 83
原材料及び貯蔵品	316, 753	319, 99
その他	1, 043, 582	1, 038, 32
流動資産合計	3, 058, 336	2, 824, 92
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34, 057, 567	34, 278, 36
減価償却累計額	△20, 337, 913	△20, 640, 64
建物及び構築物(純額)	13, 719, 653	13, 637, 72
機械装置及び運搬具	3, 410, 634	3, 669, 04
減価償却累計額	△1, 958, 801	△2, 019, 43
機械装置及び運搬具(純額)	1, 451, 832	1, 649, 61
その他	6, 707, 630	6, 786, 84
減価償却累計額	△4, 350, 489	$\triangle 4$, 525, 17
その他(純額)	2, 357, 141	2, 261, 66
有形固定資産合計	17, 528, 627	17, 549, 00
無形固定資産	260, 744	243, 87
投資その他の資産		
差入保証金	4, 601, 180	4, 608, 01
その他	2, 232, 065	2, 193, 34
貸倒引当金	△4, 470	△4, 47
投資その他の資産合計	6, 828, 775	6, 796, 88
固定資産合計	24, 618, 147	24, 589, 77
資産合計	27, 676, 484	27, 414, 69
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 841, 724	1, 640, 70
1年内返済予定の長期借入金	498, 111	478, 11
関係会社短期借入金	108, 904	557, 07
未払法人税等	638, 567	149, 06
賞与引当金	264, 090	66, 13
その他	3, 345, 150	3, 568, 69
流動負債合計	6, 696, 548	6, 459, 78

		(単位:千円)
	前事業年度 (2013年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2013年6月30日)
固定負債		
長期借入金	65, 277	37, 500
資産除去債務	148, 255	145, 924
その他	724, 138	623, 987
固定負債合計	937, 671	807, 412
負債合計	7, 634, 220	7, 267, 198
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 198, 904	3, 198, 904
資本剰余金	3, 014, 004	3, 014, 004
利益剰余金	14, 225, 831	14, 321, 031
自己株式	△428, 854	△428, 854
株主資本合計	20, 009, 884	20, 105, 084
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32, 379	42, 413
評価・換算差額等合計	32, 379	42, 413
純資産合計	20, 042, 264	20, 147, 497
負債純資産合計	27, 676, 484	27, 414, 696

(30 1 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		(単位:千円)
	前第1四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)
売上高	13, 792, 468	13, 942, 322
売上原価	4, 605, 231	4, 734, 795
売上総利益	9, 187, 237	9, 207, 527
販売費及び一般管理費	8, 676, 455	8, 615, 522
営業利益	510, 781	592, 005
営業外収益		
受取利息	7, 682	7, 281
受取配当金	2, 445	2, 139
受取賃貸料	56, 709	54, 308
その他	9, 627	10, 875
営業外収益合計	76, 464	74, 604
営業外費用		
支払利息	13, 466	5, 390
賃貸費用	51, 612	49, 890
その他	2,617	2, 326
営業外費用合計	67, 696	57, 607
経常利益	519, 549	609, 002
特別損失		
固定資産処分損	3, 485	47, 675
株式事務委託解約損	16, 416	
特別損失合計	19, 901	47, 675
税引前四半期純利益	499, 648	561, 326
法人税、住民税及び事業税	43, 994	120, 759
法人税等調整額	194, 251	141, 699
法人税等合計	238, 245	262, 458
四半期純利益	261, 402	298, 867

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。